

平成25年度予算の概要

一般会計、特別会計および公営企業会計予算

市の家計簿に当たるのが「会計」で、会計のうち、最も金額の多いものが一般会計です。一般会計は、特別会計や公営企業会計に属さない全ての歳入(収入)・歳出(支出)を管理する会計です。除雪やごみ収集のほか、健康診断や小・中学校の運営など、私たちの身近な行政サービスにかかる経費のほとんどが、一般会計から支出されます。

25年度の一般会計当初予算の総額は、196億700万円で、前年度当初より12億8,600万円、7.0%の増となり、6年連続の増額となりました(合併後の最高額)。

※各数値は、1万円未満、0.1%未満を四捨五入しています。そのため、一部の表では、合計金額や合計割合などが一致しない場合があります。

■一般会計・特別会計

会計別	平成25年度	平成24年度	増減	伸び率
一般会計	196億700万円	183億2,100万円	12億8,600万円	7.0%
特別会計				
国民健康保険特別会計(事業勘定)	36億7,008万円	35億7,113万円	9,895万円	2.8%
公共下水道事業特別会計	3億7,934万円	5億4,417万円	△1億6,483万円	△30.3%
農業集落排水事業特別会計	5億4,865万円	7億1,481万円	△1億6,616万円	△23.2%
浄化槽事業特別会計	3,863万円	6,246万円	△2,383万円	△38.2%
国民健康保険特別会計(診療施設勘定)	3億1,061万円	3億3,739万円	△2,678万円	△7.9%
後期高齢者医療特別会計	2億3,534万円	2億2,955万円	579万円	2.5%
計	51億8,265万円	54億5,951万円	△2億7,686万円	△5.1%
合計	247億8,965万円	237億8,051万円	10億914万円	4.2%

- ▶ **一般会計**…市税や地方交付税などを主な財源として、道路や水路の整備、福祉や教育など、市が行うさまざまな分野の事業やサービスを行うための会計
- ▶ **特別会計**…国民健康保険や公共下水道のように、特定の収入で特定の事業を行うため、一般会計と区分するために設けられている会計

■公営企業会計

会計別	平成25年度	平成24年度	増減	伸び率		
水道事業会計	収益的	収入	5億5,572万円	5億4,384万円	1,188万円	2.2%
		支出	5億946万円	5億4,033万円	△3,087万円	△5.7%
	資本的	収入	2億5,165万円	1億2,177万円	1億2,988万円	106.7%
		支出	4億6,359万円	3億1,489万円	1億4,870万円	47.2%
西根病院事業会計	収益的	収入	7億4,978万円	7億2,007万円	2,971万円	4.1%
		支出	7億4,978万円	7億2,007万円	2,971万円	4.1%
	資本的	収入	1,578万円	1,605万円	△27万円	△1.7%
		支出	1,917万円	2,167万円	△250万円	△11.5%

- ▶ **公営企業会計**…地方公営企業法の適用を受けて、地方公共団体が経営する上水道や病院事業のように、その事業収入で経営を行うために設けられている会計
- 収益的収入・支出…単年度の企業の経営活動に伴い予定される全ての収益と、それに対応する全ての費用
- 資本的収入・支出…企業の将来の経営活動に備えて行う建設改良や企業債償還金などの支出と、その財源となる収入



震災復興スポーツ交流大会開催事業補助金を活用した小学生バレーボール交流大会(25年2月9日)

東日本大震災被災者支援に伴う主な事業

25年度も引き続き、東日本大震災によって被災した沿岸市町村の復興を支援していきます。一般会計に計上している主な被災地支援事業は、次のとおりです。

事業名	予算額	事業の内容
がんばろう岩手基金活用支援事業補助金	1,000万円	市内で活動している団体〔NPO(特定非営利活動法人)や自治会など〕が、被災者支援のために行う活動に対し、補助します。
八幡平市小中学校文化連盟・体育連盟災害復興交流事業	622万円	被災地交流事業として創設した事業。学校の部活動や学校単位などによる被災地住民などとの交流事業を行います。
身体障害者福祉協会補助金	25万円	今年、県身体障害者福祉大会が八幡平市で開催される予定です。この大会に参加する沿岸市町村の参加費を助成します。
震災復興スポーツ交流大会開催事業補助金	700万円	スポーツ少年団が市内で大会を開催する際に、被災地のスポーツ少年団などを招待し、交流試合を行う場合、その事業に対して補助します。
転入被災者就労支援民間住宅家賃補助金	60万円	市内に就労する被災者の民間賃貸住宅家賃の一部に対し、補助します。補助率は、2分の1(上限3万円)で、期間は2年以内です。
産直連携協議会補助金	35万円	「八幡平市と沿岸地域の産直大集合」開催に係る沿岸地域からの輸送経費に対して補助を行い、沿岸地域の物産振興を図ります。
被災者住宅再建支援事業費補助金	100万円	被災者生活再建支援法による支給を受けた世帯が、市内で住宅を新築する場合、その費用に対して補助します。
被災3県児童チャレンジキャンプ事業負担金	16万円	福島、宮城、岩手の被災県の子どもたちを盛岡広域圏市町村に招き、3泊4日で自然体験・共同作業などを行います。

一般会計歳入・歳出予算の内容

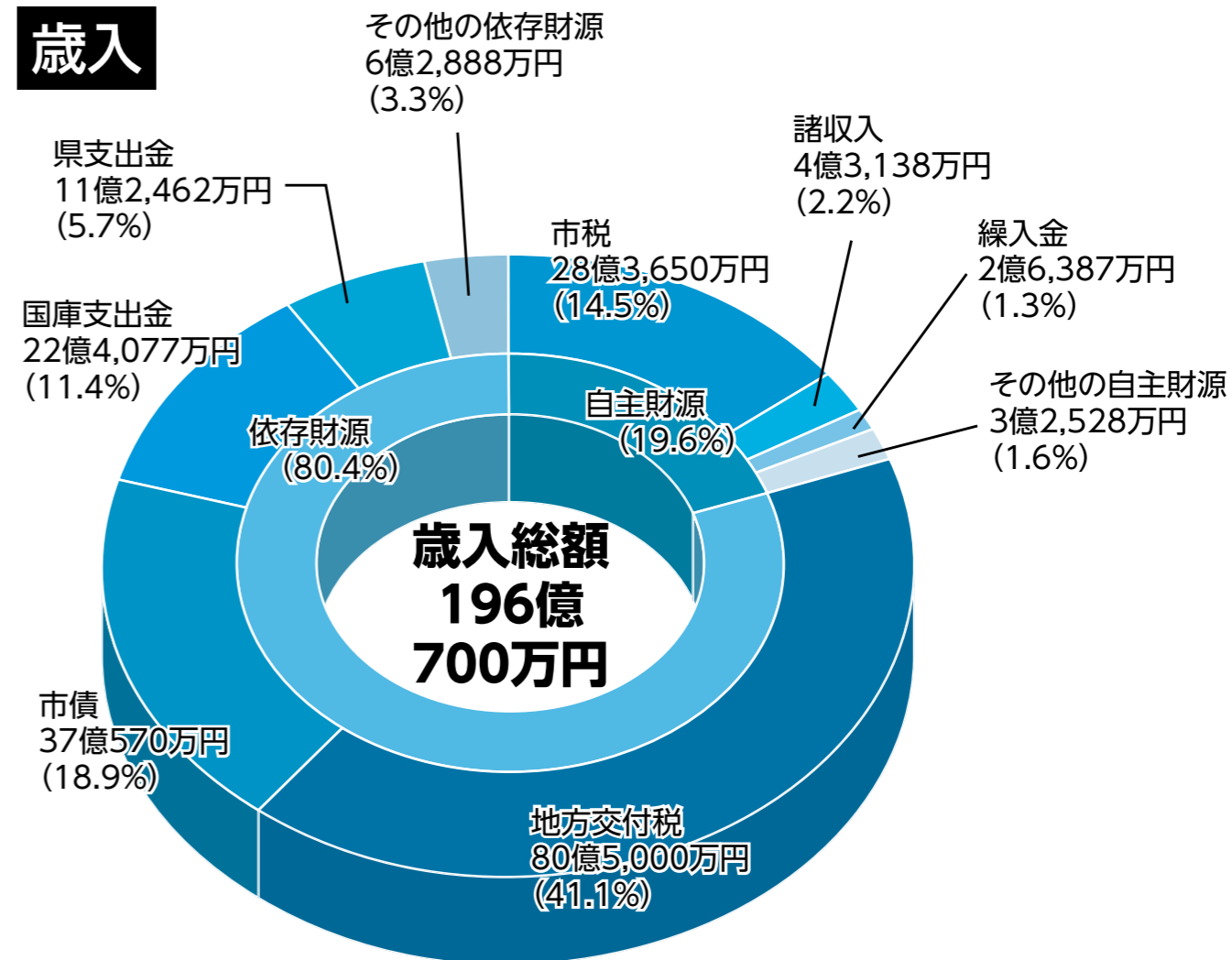
1 科目別歳入の内訳

一般会計の歳入のうち、市税は、設備投資の増加による固定資産税の増額などにより、24年度と比べて4.7%の増を見込み、28億3,650万円計上しました。また、地方交付税は、前年度当初予算と同額の80億5,000万円を予算化しています。

なお、自主財源の比率は19.6%、依存財源の比率は80.4%となっており、地方交付税や国庫支出金などの依存財源の割合が、前年度に比べ0.9%増えました。

科目	平成25年度		平成24年度		比較	
	予算額	割合	予算額	割合	増減	伸び率
自主財源						
市税	28億3,650万円	14.5%	27億9,956万円	14.8%	1億2,694万円	4.7%
個人市民税	6億5,854万円		6億5,902万円		△48万円	△0.1%
法人市民税	2億7,527万円		1億8,817万円		1,934万円	10.3%
固定資産税	15億2,331万円		14億3,850万円		8,481万円	5.9%
国有資産等所在市町村交付金	1億1,675万円		1億1,983万円		△308万円	△2.6%
市たばこ税	1億7,913万円		1億5,760万円		2,153万円	13.7%
入湯税	7,848万円		7,484万円		364万円	4.9%
軽自動車税	7,277万円		7,160万円		117万円	1.6%
分担金及び負担金	9,295万円	0.5%	9,073万円	0.5%	222万円	2.4%
使用料及び手数料	1億2,426万円	0.6%	1億2,414万円	0.7%	12万円	0.1%
財産収入	1億807万円	0.6%	1億1,000万円	0.6%	△193万円	△1.8%
寄附金	0万円	0.0%	0万円	0.0%	0万円	-
繰入金	2億6,387万円	1.3%	2億6,977万円	1.5%	△590万円	△2.2%
繰越金	0万円	0.0%	0万円	0.0%	0万円	0.0%
諸収入	4億3,138万円	2.2%	4億4,718万円	2.4%	△1,580万円	△3.5%
小計	38億5,703万円	19.6%	37億5,138万円	20.5%	1億565万円	2.8%
依存財源						
地方譲与税	2億7,445万円	1.4%	2億7,589万円	1.5%	△144万円	△0.5%
利子割交付金	363万円	0.0%	460万円	0.0%	△97万円	△21.1%
配当割交付金	182万円	0.0%	170万円	0.0%	12万円	7.1%
株式等譲渡所得割交付金	34万円	0.0%	60万円	0.0%	△26万円	△43.3%
地方消費税交付金	2億6,359万円	1.3%	2億6,481万円	1.5%	△122万円	△0.5%
ゴルフ場利用税交付金	1,916万円	0.1%	2,129万円	0.1%	△213万円	△10.0%
自動車取得税交付金	5,351万円	0.3%	4,590万円	0.3%	761万円	16.6%
国有提供施設等所在市町村助成交付金	118万円	0.0%	118万円	0.0%	0万円	0.0%
地方特例交付金	512万円	0.0%	700万円	0.0%	△188万円	△26.9%
地方交付税	80億5,000万円	41.1%	80億5,000万円	43.9%	0万円	0.0%
普通交付税	77億5,000万円		77億5,000万円		0万円	0.0%
特別交付税	3億円		3億円		0万円	0.0%
交通安全対策特別交付金	607万円	0.0%	651万円	0.0%	△44万円	△6.8%
国庫支出金	22億4,077万円	11.4%	17億4,425万円	9.5%	4億9,652万円	28.5%
県支出金	11億2,462万円	5.7%	11億3,419万円	6.2%	△957万円	△0.8%
市債	37億570万円	18.9%	30億1,170万円	16.4%	6億9,400万円	23.0%
小計	157億4,996万円	80.4%	145億6,962万円	79.5%	11億8,034万円	8.1%
歳入合計	196億700万円	100.0%	183億2,100万円	100.0%	12億8,600万円	7.0%

歳入



ちょっぴり休憩 [財政用語・一口解説 ①]

- ▶ 歳入…市に入るお金
- ▶ 自主財源…市税や市営住宅使用料など、市が独自に集めるお金
- ▶ 依存財源…地方交付税や国庫(県)支出金など、国や県の意思により定められ、交付されるお金
- ▶ 市税…市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税、入湯税
- ▶ 分担金…自治体が事業を行う際に、その事業によって公共サービスを受ける者から、そのサービスの限度で収入するお金
- ▶ 財産収入…自治体が所有する財産を貸し付けたり、売り払ったりすることなどによって収入となるお金
- ▶ 繰入金…積立金の取り崩しや、ある会計から別な会計に繰り入れるお金
- ▶ 繰越金…その年度に使わずに、翌年度へ繰り越したお金
- ▶ 地方譲与税…自動車重量税などから、一定割合で交付されるお金
- ▶ 地方交付税…所得税など国税から財政状況に応じて交付されるお金
- ▶ 国庫(県)支出金…特定の行政目的を達成するために、その経費に充てることを条件に国(県)から交付されるお金
- ▶ 市債…建設事業などを行うために市が借るお金



2 目的別歳出と性質別歳出の内訳

一般会計歳出予算の特徴は、24年に発生した市道の凍上災害の復旧工事を行うため、災害復旧費が大幅に伸び、11億685万円となったことです。この事業(工事)は国からの支援などを受けて行います。また、新庁舎の建設が本格化することから、総務費の予算も前年度に比べ17.4%増え、33億5,310万円となりました。

■目的別歳出

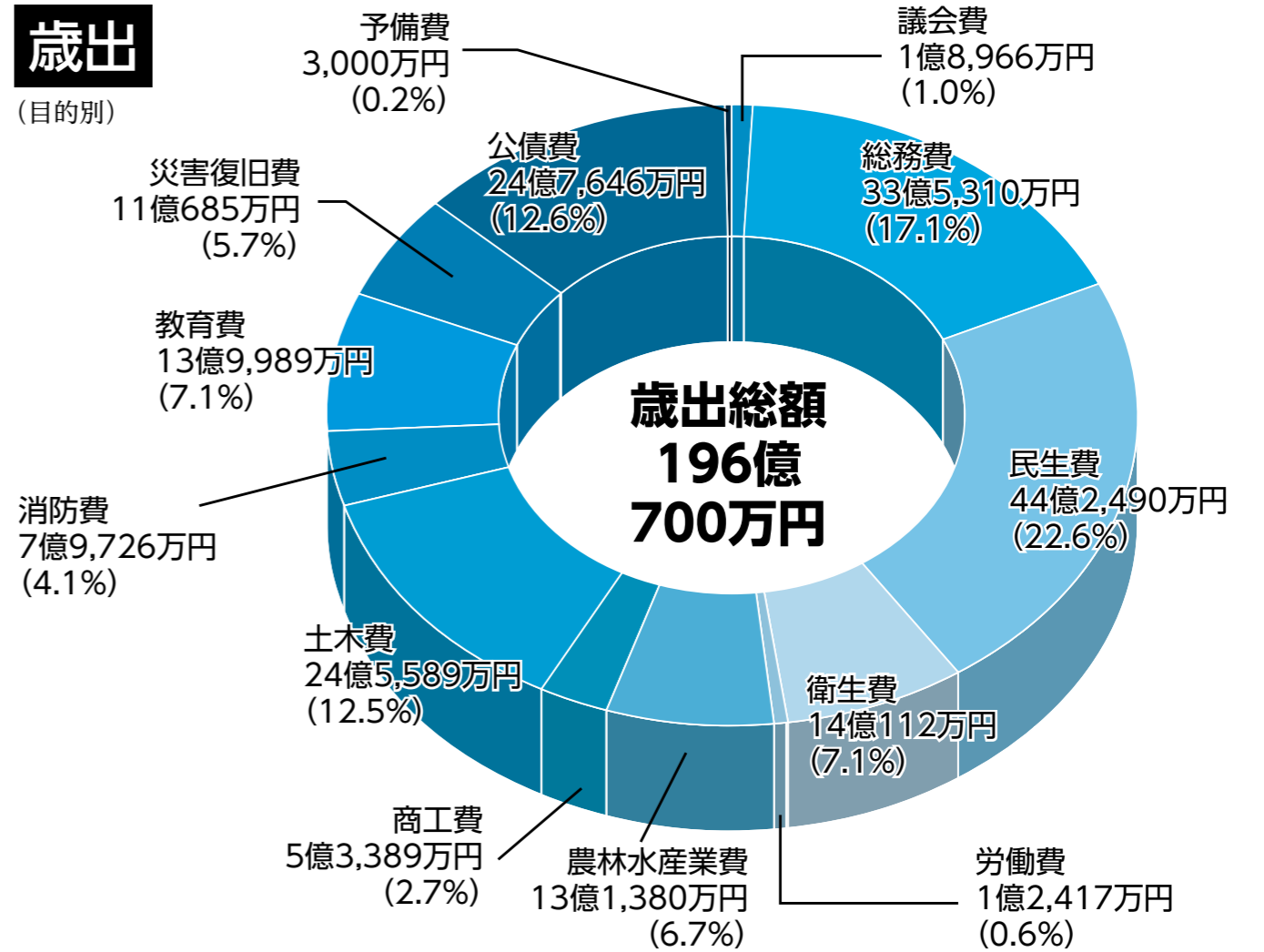
科目	平成25年度		平成24年度		比較	
	予算額	割合	予算額	割合	増減	伸び率
1 議会費	1億8,966万円	1.0%	2億 222万円	1.1%	△ 1,256万円	△ 6.2%
2 総務費	33億5,310万円	17.1%	28億5,641万円	15.6%	4億9,669万円	17.4%
3 民生費	44億2,490万円	22.6%	43億4,224万円	23.7%	8,266万円	1.9%
4 衛生費	14億 112万円	7.1%	19億5,056万円	10.6%	△ 5億4,944万円	△ 28.2%
5 労働費	1億2,417万円	0.6%	1億2,729万円	0.7%	△ 312万円	△ 2.4%
6 農林水産業費	13億1,380万円	6.7%	11億9,370万円	6.5%	1億2,010万円	10.1%
7 商工費	5億3,389万円	2.7%	5億6,822万円	3.1%	△ 3,433万円	△ 6.0%
8 土木費	24億5,589万円	12.5%	21億6,028万円	11.8%	2億9,561万円	13.7%
9 消防費	7億9,726万円	4.1%	7億9,170万円	4.3%	556万円	0.7%
10 教育費	13億9,989万円	7.1%	15億6,911万円	8.6%	△ 1億6,922万円	△ 10.8%
11 災害復旧費	11億 685万円	5.7%	180万円	0.0%	11億 505万円	61,255.5%
12 公債費	24億7,646万円	12.6%	25億2,747万円	13.8%	△ 5,101万円	△ 2.0%
13 諸支出金	0万円	0.0%	0万円	0.0%	0	0.0%
14 予備費	3,000万円	0.2%	3,000万円	0.2%	0	0.0%
歳出合計	196億 700万円	100.0%	183億2,100万円	100.0%	12億8,600万円	7.0%

■性質別歳出

科目	平成25年度		平成24年度		比較	
	予算額	割合	予算額	割合	増減	伸び率
義務的経費						
人件費	28億3,775万円	14.5%	29億4,781万円	16.1%	△ 1億1,006万円	△ 3.7%
扶助費	21億4,341万円	10.9%	21億 548万円	11.5%	3,793万円	1.8%
公債費	24億7,645万円	12.6%	25億2,745万円	13.8%	△ 5,100万円	△ 2.0%
義務的経費計	74億5,761万円	38.0%	75億8,074万円	41.4%	△ 1億2,313万円	△ 1.6%
任意の経費						
物件費	28億8,641万円	14.7%	25億8,223万円	14.1%	3億 418万円	11.8%
維持補修費	4億1,661万円	2.1%	4億 584万円	2.2%	1,077万円	2.7%
補助費等	18億7,118万円	9.5%	19億4,706万円	10.6%	△ 7,588万円	△ 3.9%
積立金	3億2,047万円	1.6%	3億5,650万円	1.9%	△ 3,603万円	△ 10.1%
投資及び出資金	1億2,982万円	0.7%	8,497万円	0.5%	4,485万円	52.8%
貸付金	1億4,032万円	0.7%	1億3,540万円	0.7%	492万円	3.6%
繰出金	19億7,956万円	10.1%	20億3,328万円	11.1%	△ 5,372万円	△ 2.6%
任意の経費計	77億4,437万円	39.4%	75億4,528万円	41.1%	1億9,909万円	2.6%
投資的経費						
普通建設事業費	32億6,817万円	16.7%	31億6,318万円	17.3%	1億 499万円	3.3%
補助	10億1,099万円	5.2%	8億8,094万円	4.8%	1億3,005万円	14.8%
単独	22億5,718万円	11.5%	22億8,224万円	12.5%	△ 2,506万円	△ 1.1%
災害復旧事業費	11億 685万円	5.6%	180万円	0.0%	11億 505万円	61,255.5%
補助	11億 500万円	5.6%	0万円	0.0%	11億 500万円	—
単独	185万円	0.0%	180万円	0.0%	5万円	2.8%
投資的経費計	43億7,502万円	22.3%	31億6,498万円	17.3%	12億1,004万円	38.2%
予備費	3,000万円	0.2%	3,000万円	0.2%	0万円	0.0%
歳出合計	196億 700万円	100.0%	183億2,100万円	100.0%	12億8,600万円	7.0%

歳出

(目的別)



ちよっぴり休憩 [財政用語・一口解説 ②]

- ▶ 歳出…市が使うお金
- ▶ 議会費…市議会の運営のために使うお金
- ▶ 総務費…行政全般の事務に関する経費、財産管理などに使うお金
- ▶ 民生費…障がいのある方や高齢者の支援、子育て支援や生活保護などに使うお金
- ▶ 衛生費…予防接種、健康診断、ごみ処理などに使うお金
- ▶ 労働費…雇用確保のための作業員賃金や委託費用など
- ▶ 農林水産業費…農業や林業振興に使うお金(花き研究開発センターなどの経費も含まれます。)
- ▶ 商工費…商工業の振興や観光イベントなどに使うお金
- ▶ 土木費…道路補修や除雪、市営住宅の管理などに使うお金
- ▶ 消防費…消防署の経費の負担や消防団員の報酬、屯所の建設費など
- ▶ 教育費…小・中学生などの教育のために使うお金
- ▶ 災害復旧費…公共土木施設(河川や道路など)が異常気象などで被災した場合、従前の機能を回復するために使うお金。凍上災害は、冬期の低温が原因で道路の地盤中に霜柱が発生し、地面の隆起などで道路舗装面にひび割れなどが生じる災害
- ▶ 公債費…市債(借入金)を返済するために支払うお金

